

～仲間とともに～

梶原 雅嗣さん（西予市（旧宇和町））

田力本願株式会社 理事

1980 年生まれ

元宇和町青年農業者連絡協議会会長

フェイスブック <https://ja-jp.facebook.com/meguri.otokomai/>



☆経営概況☆

東京に出て他業種で働いていましたが、27歳の頃仕事の関係で多くの方と接し話をしていく中で、頻りに帰省し両親が営む農業について知っていくにつれ、**人生をかけた職業**としてやっていきたいと想いが膨らみ、H20年帰郷し就農しました。

現在は、水稲9ha 小麦9ha 大豆6.5ha いちご22a を両親と経営しています。

☆ここがポイント☆

■刺激を受ける仲間作り！

就農2～3年目に志を同じにする地元の水稲栽培を行なっている若い農業者との出会いにより、チャレンジ精神を持つことが出来ました。

※H28年、西予市の宇和米をPRする「田力本願株式会社」を米専業農家4人で立ち上げました。(前身はH26年に結成した「宇和の男米プロジェクト」)

■喜びを持つ！

自分自身が人に喜んでもらうことでモチベーションを高めています。

農作物を栽培する上では、**食べてもらう人の笑顔を思い浮かべる**だけで普段の作業への思いが強くなります。

■こだわった栽培！

1つの作業に対する意味を十分考え、栽培管理を行っています。

特に、肱川の源流に圃場があるため、水の大切さを知り・伝え、かつ土づくりにこだわり、**地元の地域環境に配慮しながら丹精込めた米作り**を行っています。

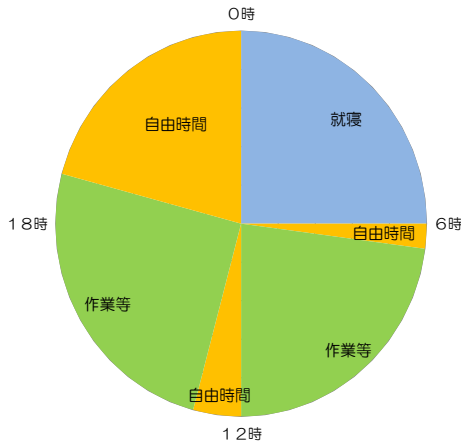


大型機械で一気に田植え



大都市圏での商談イベントでPR

【一日のライフスタイル（一例）】



【普段の生活について】

繁忙期は、作業も深夜までありますが、普段は、地元内外の知人と積極的に交流を行っています。

その中で、新たにチャレンジしたい事に関して相談にのってもらったり、また情報収集を行っています。

イベントで販売する商品開発も積極的に行い、出店しています。直接販売することで、購入者からの意見をもらい、栽培等の改善を行っています。また、購入者の笑顔を励みに頑張っています。

【一週間のライフスタイル（一例）】

月	火	水	木	金	土	日
【繁忙期】	休日は不定期（天候等により作業が少ない時などが休日）					
← 作業 →						← イベントへの参加 →
【普通期】	← 作業 →				← 休日 →	← イベントへの参加 →



田力本願株式会社のメンバー



キッチンカーでいちごスムージー販売

☆これからの夢や目指すもの☆

地元の米専業農家4人で結成した「田力本願株式会社」では、宇和米を全国的にPRするために、特徴ある米づくり（ブランド化）に取り組んでいます。

米だけでなく、果物や野菜、畜産物、魚など、美味しい一次産品が揃う西予市のファンづくりのために、地元内外の方と連携した取り組みを行っていきたいと思っています。

☆メッセージ☆

就農する前、農業は1人で行うものだと思っていました。しかし、農業を始めて周りが見えてくるとチャレンジ精神あふれる仲間が近くにきっといるはずです。

私は、仲間と一緒に農業に取り組んで、農業ってホントに楽しい職業だと感じています。